# にしチャレ

チャレンジ4



自立した学習者を目指して

- 計画的に学習に取り組む。
- タイムマネジメントを行う。

他者とコミュニケーションを図 り、課題を解決しようとする。





あきらめず、粘り強く取 り組もうとする。

学ぶことを楽しみ、生涯 学び続けようとする。

## 期待したい姿

## そのために学校で力を入れたいこと

### マインドセット (こころのありよう)

\_\_\_\_\_ マインドセットとは例えば「自分の努力で、自分を成長さ せることができる。」というような考えや意識を持つことだ┃かって、何が分かっていないか。」「どこでつまづいたの と思っています。

いチャレンジでした。」「次はできるよ。」

大いに寄与してくれるものと考え、教師は言葉かけをしてい きます。

## メタ認知

メタ認知とは「自分の認知を認知する」ことです。「何が分 か。| 「興味関心があることは何か。| というような思考が大 「やればできる。」「素晴らしい努力だね。」「とてもい┃切です。メタ認知が高まると自己の学びを客観視し、自分が自 分のコーチになることができます。将棋の藤井棋聖や大谷翔平 学びの原動力となるマインドセットは子どもたちの自立に ■選手は、自分が超一流のコーチになり自分を教え、才能を発揮 させてきました。西っ子も「自分」という優秀なコーチととも にがんばって欲しいです。

#### ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインは、最初から誰もが利用しやすく、 供していこうとする考え方のことです。

ザインを

たとえばこんな

ユニバーサルデ

- ●教室の整理、整とん
- ●ていねいな言葉づかい
- ●話すルールの設定
- ●具体的な指示
- ●わかりやすいワークシート
- ●学校生活への見通しを持たせる

#### 質の高い指導

「何をやってもいいよ。自由に考えてね。」「グループで教え 暮らしやすい社会となるよう、もの、しくみ、サービスを提 ■合ってね。|「好きなことをとことん追求しよう。|一見子ど もたちの自主性を重んじているように見えますが・・。

「何をすればいいの?」「何を考えればいいの?」

子どもたちは困ることと思います。「教師主導」「子ども主 体」という二項対立ではなく、バランスをうまくとりながら子 どもたちが自立できるよう質の高い指導をしていくことが大切 と考えます。



みなさんのにしチャレ(チャレンジしたいこと、がんばってみたいこと)を募集します。出してくれた人はこ の学校だより「にしチャレ」に掲載したいと思います。次のことに気をつけてください。

- ①ふざけてかかない、前向きにできることを書く(×100万円もらう×一日中ゲームをする)
- ②ニックネームを書いてください。名前だけの場合は「3年???さん」という感じで掲載します。
- ③保護者の方の投稿も歓迎です。

キリトリ

1・2・3・4・5・6年・保護者

名前(掲載しません)

ニックネーム (掲載します)

↑どれかに〇を付ける

にしチャレ (チャレンジしたいこと、がんばってみたいこと)

(例)テストで100点をたくさんとる。外国語が話せるようになる。

イラスト (かかなくてもOK)

